


生活習慣病遺伝子ドック

遺伝子レベルで体質をチェックし
個人に合わせた食事・運動のアドバイスをを行います

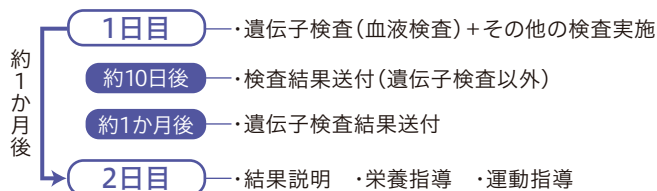
生活習慣病（肥満、動脈硬化、高血圧、高血糖等）に関する遺伝子とその他の血液検査等を組み合わせたコースです。遺伝的なリスクと現在の健康状態から、一人ひとりに合わせた食事や運動のアドバイスをを行います。



遺伝子検査項目

肥満	体内老化	動脈硬化	コレステロール
高血圧	高血糖	血栓	アレルギー
歯周病	骨粗しょう症	関節症	近視
喫煙 (副流煙)	アルコール	・検査結果を、強い～平均～弱いレベルで表にあらわします。 ・アルコールはタイプ別評価となります。	

検査スケジュール



- 1日目、2日目ともに来院が必要となります。
- 1日目の検査終了後、2日目の来院日のご予約を承ります。

01 肥満 レベル4（やや強い）

日本 花子 様の肥満に関する遺伝的リスク度は 🍎 合計数= 3 個です。
遺伝的にはやややすい体質です。



保有状況	測定遺伝子	遺伝子の主な働き	遺伝子の日本人保有率	あなたのリスク度
☑	β3AR	脂肪を分解させるホルモン（アドレナリン）の働きが弱く、基礎代謝量が150kcal少ない。また、内臓脂肪が蓄積されやすいため、おなかまわりに脂肪がつきやすい。	34%	🍎🍎
☑	UCP1	脂肪を燃焼させる働き（UCP1）が弱く、基礎代謝量が50kcal少ない。また、内臓脂肪が蓄積されやすいため、おなかまわりに脂肪がつきやすい。	74%	🍎
☐	β2AR	脂肪を分解させるホルモン（アドレナリン）の働きが弱く、基礎代謝量が50kcal少ない。また、皮下脂肪が蓄積されやすいため、下半身に脂肪がつきやすい。	24%	🍏
☐	UCP2	脂肪を分解・燃焼させる働き（UCP2）が弱く、内臓脂肪・皮下脂肪が蓄積されやすい。	26%	🍏
☐	FTO	食欲を抑制するホルモン（グレリン）の分泌が多く、食後の満腹感が得られにくい。また、高カロリー食の摂取傾向が高く、小児での肥満が見られる。	3%	🍏

現在、太りすぎ（BMI値：25.5）です。皮下脂肪の燃焼は良好ですが、内臓脂肪の燃焼は苦手であり、総合的にみると1日あたり150kcalほど基礎代謝量が少ない体質です。150kcalといっても、遺伝子を保有していない方と比較した場合、1ヶ月間約3日分の食事量に相当します。あなたの目標体重（55.0kg）を維持するための適正カロリーは、一日あたり1640kcalです。

●現在、定期的な運動習慣がないため、運動不足や食べ過ぎも現在の体型に影響していると考えられます。

遺伝子から推奨される生活習慣

栄養素	カプサイシン	L-カルニチン	ビタミンB1	コエンザイムQ10
	低GI値食品	アミノ酸		
ライフスタイル	ダイエット	有酸素運動	温かいお風呂	新カドレニンジ

※結果表サンプル（肥満）

〈その他の検査項目〉

- 問診
- 安静心電図
- 腹部CT
- 診察
- 負荷心電図
- 結果説明
- 計測
- 四肢血圧
- 栄養指導
- 採血
- 尿検査
- 運動指導

料 金

生活習慣病遺伝子ドック

86,400円(税6,400円含む)